

大阪出入国在留管理局職員からのメッセージ

私は現在、関西空港支局の偽変造文書対策室という部門で旅券等の文書を鑑識しています。具体的には、専門の鑑識機器を使って、旅券等に施されている偽変造防止対策を観察し、偽変造の痕跡がないか確認しています。出入国審査や在留審査の過程で行われる鑑識業務は、時間の制約や専門的な知識が要求され、真偽を判断するのが難しいこともあります。しかしながら、先輩職員や上司にいち早く相談できる環境が整っているおかげで、仕事に対してやりがいを感じつつ、充実した日々を送っています。

私は現在、入局4年目の職員ですが、偽変造文書対策室に配属される前は、いくつか異なる部門の業務に従事していました。若手職員でもさまざまな業務に携わり、経験を積むことができるのも出入国在留管理局の魅力だと思います。出入国管理は今後も重要な役割を担う行政だと思います。皆さんと一緒にこの職場で働ける日を楽しみにしています。



関西空港支局偽変造対策室
平成27年10月採用



関西空港支局総務課
平成27年10月採用

私は関西空港の審査部門、審査管理部門での勤務を経て、現在総務課総務係に所属しています。

総務係では、関西空港の職員の給与や人事に関わる分野から、職員の皆様のサポートをしています。

私の採用以後、バイオカードや顔認証ゲートが導入され、さらに、本年4月には出入国在留管理庁へ格上げされ、常に変化の絶えない職場だと感じています。

元々外国に興味があったわけでもなく、海外旅行に行ったこともなかった私ですが、そうした変化の中心で業務をしていく中で、出入国管理行政の重要性を感じ、やりがいを持って働くことができていることがこの職場の最大の魅力だと思います。

2020年東京オリンピックや2025年大阪万博など、国際的なイベントが控えた今、最も注目される官署の一つになると思います。新しいことに挑戦したり自身を成長させたいという、やる気のある方にはぴったりの職場だと思いますので、ぜひ一度出入国在留管理局を訪れてみてください。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

私は、採用後の一年間、就労・永住審査部門で入国・在留審査業務を担当し、現在は、関西空港支局第六審査部門に所属し、出入国審査業務を担当しています。

出入国審査業務については、訪日外国人が急増する中で、迅速かつ適正な審査が求められます。本邦を訪れる外国人のほとんどは、善良な観光客です。しかし、本邦において不法就労を企てようとする人物やテロ関係の人物等、我が国にとって好ましくない外国人がいることも事実です。待ち時間の短縮のため、円滑な審査が求められる一方、問題のある外国人に対しては、水際で入国を確実に阻止する慎重な審査も求められます。このように、相反する二つの能力が求められる難しい業務ですが、日々の業務を行う中で知識と経験を磨いていき、問題のある外国人を見極めることができたとき、何物にも代えがたい達成感を味わうことができます。

また、私は約一年間の留学経験があることから、英語力を生かしつつ業務を行うことができます。皆様の中には、語学力が必須であると考えている方もいると思いますが、入管では、様々な語学研修が整えられています。意欲さえあれば誰でも語学を習得することができるので、語学力に自信の無い方でも安心して入管に興味を持っていただけたらと思います。

本年4月、私たちの組織は「出入国在留管理庁」に改編されました。つまり、入管行政の重要性が日々増していることを意味します。是非、皆様も私たちと一緒に将来性のある入管で働いてみませんか。いつか皆様と一緒に働ける日を楽しみにしております。



関西空港支局第六審査部門
平成27年4月採用

大阪出入国在留管理局職員からのメッセージ

私は関西空港支局で主に入出国審査業務に従事してきました。その間、2度の育児休業を取得し、現在、5歳の双子と2歳の合計3児の母として仕事と育児の両立に奮闘しています。

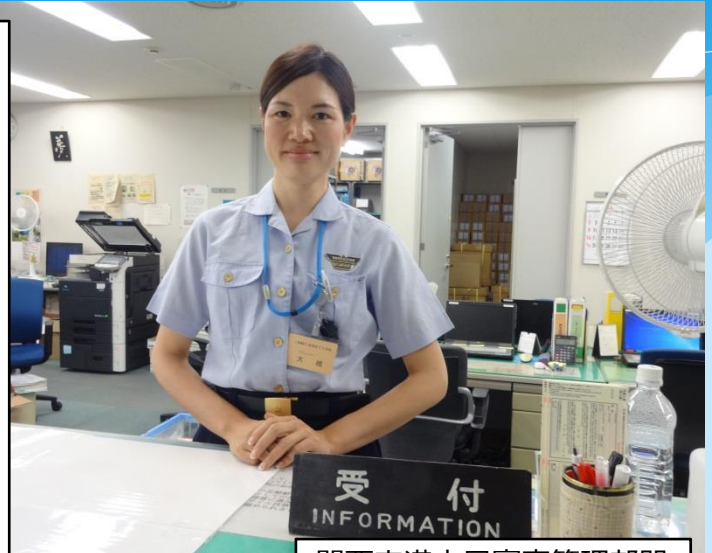
現在は審査管理部門という部署に所属し、日々、出入国審査の現場から提出される書類のチェックや、データの補正業務に従事しています。

私は、当局に採用される前に約4年間、民間企業で勤務した経験があるのですが、比較してみると、あらゆる面で働きやすさを感じます。

まずは数年間の育児休業を取得した後、復帰して最前線で働いている女性が多いということです。職場全体に育児への理解があるので、育児もただ中の私にとっては大変助かっています。

次に、興味のある分野を伸ばせる研修制度があることです。私は出入国審査に従事するようになってから、もっと語学力を磨きたいとの思いが強くなり、費用を職場に負担してもらって語学学校に通学し、中国語を学びました。

国際化が進む現在、私たちの業務は重要性を増しており、求められる能力も多岐に渡ります。皆さんの無限の可能性を、出入国在留管理局で発揮していただける日を楽しみにしています。



関西空港支局審査管理部門
平成20年11月採用



関西空港支局第五審査部門
平成25年1月採用

私は採用後、関西空港で出入国審査を担当する部署からスタートし、次に大阪本局にて留学生の審査を担当する部署に異動し、現在は再び関西空港で出入国審査を担当しています。

出入国審査では、来日した外国の方にスムーズに入国してもらうこと、また善良な外国の方に混じって不正に入国しようとする者を入国させないという我が国にとって非常に重要な役割を担っています。外国の方の出入国について短時間での判断が要求されるため、難しい業務ではありますが、経験豊富な先輩職員に相談しやすい環境が整っており、多くの若手職員が活躍しています。

留学生の審査では、これから日本に留学する方の書類審査を担当していました。留学の制度を悪用する者を書類等から見つけ出し、日本に入国するのを未然に防ぐことにやりがいを感じる業務でした。

採用からいくつかの部署に配属されましたが、どの部署もアットホームで、のびのびと業務に取り組むことができる環境にあります。日々増加する来日外国人に対応していくのは、決して楽な仕事とは言えませんが、これからどんどん成長していくやりがいのある仕事ですので、是非興味をもっていただければと思います。

私はこれまで総務事務、入国・在留審査業務、出入国審査業務に従事してきました。現在は関西空港支局で出入国審査業務を担当しています。

出入国審査には、迅速かつ厳格な審査が必要です。近年、訪日外国人数は増加しており、そのほとんどは観光やビジネスを目的とする問題のない外国人で、短い時間で入国できるように円滑な審査が求められます。しかし、その中に混じって時に違法な目的を持った者が入国の申請をしてきます。テロや不法就労の防止のため、それを水際で阻止しなければなりません。そのため、旅券鑑識の研修を受講したり、審査についての情報を収集したりすることに日々努めています。空港業務には、他国の人々と接し実際にその様子や勢いを感じることができるという面白味があります。また、職員同士の情報交換も活発で活気があります。

私は平成28年に育児休業から復帰し、今は子育てのため時短勤務をしています。職場には他にも子育て中の女性職員がたくさんおられ、子供ができて仕事も続けやすい職場です。

少しでも興味を持たれた方は、是非業務説明会に来て下さい。



関西空港支局第一審査部門
平成18年10月採用